≪市民活動団体と市民との交流≫

のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2025 を開催

市では、人と人との交流を深める機会として、のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2025 を 11 月 23 日 (日) に総合福祉会館、中央公民館、野田ガスホール他で開催する。 のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2025 は、「福祉のまちづくりフェスティバル」、「第 24 回市民ふれあいハートまつり」、「第 8 回市民活動元気アップふぇすた」の 3 イベントを同時開催するもので、今年度は市制施行 75 周年記念事業として、市民活動団体による展示、実演、舞台発表、相談、体験、販売、スタンプラリーなど、様々な事業を実施する。

また、当日は、法務省の人権啓発地方委託事業を活用し、楽しみながら人権尊重意識について考える「福まち・じんけんシアター」も同時開催する。

●開催日時

令和7年11月23日(日)10時から14時まで (※開会式は9時20分から野田ガスホールで開催)

●会 場

総合福祉会館、中央公民館、野田ガスホール(文化会館)、他

●主な見どころ

- 1. 市制施行 75 周年記念事業として、野田ガスホール大ホールで市民活動団体 6 団体による舞台発表を行う。
- 2. 幅広い分野の市民活動団体が出展し、パネル展示・実演・販売・体験コーナー・相談コーナーなどを行う。
- 3.舞踊、合唱、楽器演奏、演劇など、様々なステージ発表を通じて来場者に楽しんでいただく企画を展開する。
- 4. 会場を回ってスタンプを集め、アンケート回答で先着300名に参加賞をプレゼント、さらに抽選で220名に黒酢米または黒酢米せんべいを贈呈します。
- 5. チーバくん、野田の『のんちゃん』、やど助等キャラクターとの撮影会を設置し、 来場者に楽しんでいただける機会を設ける。
- 6. 同時開催 人権啓発地方委託事業 福まち・じんけんシアター
 - ○映画上映会
 - ・おしりたんていスター・アンド・ムーン
 - ・みんなのデフリンピック
 - ○ミニ講演会
 - ・聴覚障害と生きる デフリンピックから考える合理的配慮 講師 高橋 益代 氏

千葉聴覚障害者センターコミュニケーション課 課長補佐兼養成係長

○啓発展示

- ・東京 2025 デフリンピックや電話リレーサービスなどの啓発
- ・人権啓発イメージキャラクター人 KEN まもる君と人 KEN あゆみちゃん来場

問合せ=生活支援課・直通 04-7199-2573 代表 04-7125-1111 (内線 2111) 「福まち・じんけんシアター」については 人権・男女共同参画推進課・直通 04-7123-1342 代表 04-7125-1111 (内線 2576)

野田市